

# 市民の暮らしを守り、願いを実現する市政へ



日本共産党  
しばた ひろ博  
柴田 博

## その他の 質問事項

- ▼ 子どもへの新型コロナウイルス感染対策について
- ▼ 介護保険制度・補足給付制度の改定について

### ◆プレミアム付商品券の 扱いについて

**問** 7月のプレミアム付商品券発売前に、生活保護受給世帯へ販売に関わる文書が送付されたが、その内容・目的は何か。

**答** 本市のプレミアム付商品券は、地域振興を目的としているため、国の通知に基づきプレミアム分は収入認定の対象になる旨の通知を送付した。なお、8000円までは収入認定しない旨の説明がなかったことについてはお詫びする。

**要望** 今回の通知は誤った情報を受給者に送付したことになる。今後、プレミアム付商品券を発行する際は十分留意願いたい。

(福祉課)

### ◆災害時の避難について

**問** 8月の大雨の際に本市では警戒レベル4「避難指示」、レベル3「高齢者等避難」が発令された。

発令時に市民が取るべき行動はどのようなものだったのか。実際の市民の行動はどうだったのか。

**答** 市は防災行政無線、緊急メール、ホームページ等で避難情報を発令し、同時に危険な場所からの避難を呼びかけた。現行法では、屋内で安全が確保できると判断する場合は避難をもとめないこともできるとされている。今回も、避難所の開設については知らせたが、特定の危険箇所周辺の人を除き避難所への避難については、あえて呼びかけず、安全な場所への避難を呼びかけた。

(危機管理課)



プレミアム付商品券

# 再生可能エネルギー条例と小水力発電



市民派連合  
しのはら としひろ  
篠原 敏宏

## その他の 質問事項

- ▼ ドローンの活用と地域防災計画について
- ▼ コミュニティFM放送開局への対応は

### ◆再生可能エネルギー条 例に小水力発電を

**問** 奈良井萱ヶ平小水力発電所に関しては、地域貢献の面で地元で不満が多い。第2号発電所の計画があるというが、市が地元との調整に入るとすればどういうスタンスになるのか。

**答** 例えば、業者にはリスクを隠すような説明をさせないとか、地元には社会的限度を超えた要求を求めないようにというような調整を市は行っていく。

(副市長)

**問** 再生可能エネルギー条例に「小水力」を盛り込む予定はないか。

**答** 新設条例は太陽光発電設備に特化したものを考えており、導入件数も少ない小水力発電設備については引き続きガイドラインで運用していく。

**要望** 現行のガイドラインでは太陽光と小水力は同じ扱いだ。小水力も同

等に条例に入れるべき。前向きに検討してほしい。

(生活環境課)

### ◆コミュニティFM放 送開局への対応は

**問** コミュニティFM放送が近く市内に開局する。防災ラジオや行政広報等で期待されるが、この新しい情報インフラについて、市の対応は。

**答** しおじりコミュニティFMでは防災ラジオの導入を計画しており、現在市の防災行政無線とラジオ放送の接続などについて技術的な可否について費用負担も含め検討している。

(危機管理課)



昨年稼働した奈良井萱ヶ平小水力発電所